**2024年１０月５日（土）第６回本部役員会の議事進行**

開催場所　 佛教大学　紫野キャンパス　鹿渓館　地下1階　通信学友会室＋ZOOMオンライン上

開催日時 １０月５日　1４：00～1７：00

参加者

本学・zoom同時開催

★会長　高橋孝一

★総務部　部長　加村友多

★企画部　部長　古田陽瑠

★企画部　副部長　下山陽香

会計部　副部長　石郷岡浩

学習活動部　部長　山本和紀

調査渉外部　部長　志茂野由佳里

★広報部　部長　小川恭子

学生課　竹内様　谷口様

　計：8名

★：本学参加者

**議事進行**

1，会長　開会挨拶

2，議長と書記の選出（特に異議がなければ　議長は加村　書記は小川・・・今回、議題によっては議長交代）
3，主要テーマに沿って議事進行

　※議題内容の報告及び決定案については「⇒赤字」で記す。

**主要テーマ**

1. 直近にせまった秋の文化交流会についての総合的な報告と役割分担（企画部）

⇒10月12日(土)　佛教大学(妙響案)から中継　オンラインで開催

但し、九州ブロック学習会後の沖縄会場をサテライト会場とする。高橋会長、現地参加

当日の運営は、企画部と学生課様で行う。

～当日のタイムスケジュール～

1. (OLC動画)　　　　　　13：00～14：20

OLCへの案内・休憩　 14：20～14：40

第二部(交流会)14：40～16：00

※交流会…[ブロック別]「学部別」「年齢(学年)別」　それぞれ20分

　　　　　企画部で課外活動部の動画作成。それを適宜流す。

1. 大学側への要求書について要求内容を精査し、要求項目を確定させる（調査渉外部）
本日中に要求項目が確定できない場合は、大学側の要求書会議と洛友への掲載が間に合わないので、確実に審議を終える必要があります。

⇒要求項目の追加有り。それを追加し体裁を整え、調査渉外部より学生課様に提出する。

1. 学友会Webサイト並びにグループウエアについての運用案（通信学生課様）（学習活動部）（広報部）

⇒　学生課様より学友会Webサイト並びにグループウエアについての技術的な概略の説明

・(上記の説明を受け、)クラスルーム、グーグルドライブ、どちらを利用するのか協議願いたい。(学生課様)

⇒　一部の課外活動部が、学生課様との相談の上、試験的に運用開始している。

学友会も同じく試験的に開始した。　よって、『クラスルーム』を利用する。

・以前より検討していた『学友会Webサイト(学友会活動スケジュール・学友会館サイト)』を10月7日開始について、ご意見をお聞きしたい。(学生課様)

　　　⇒　反対意見なく、開始する。

※　「学友会館サイト」は、いずれオンライン学習会へ参加しやすくするためのツールとしても検討。

※　いずれ課外活動部にも広げていく。

※　まず、全国学友会役員全体のクラスルームを作成。活用してみる。

（4）第2回全国支部長会議の会場とその後の慰労会について（総務部）
2025年2月22日の第2回全国支部長会議について、その大枠（開催形式・会場手配・慰労会会場）について決める。

⇒開催形式　：　本学(第３会議室)・zoom２元開催

　慰労会　　：　会場「しょうざん　リゾート」　詳細は追ってお知らせします。

　　　　※尚、出欠確認は、郵便にて行う。　予約・手配等、総務部、学生課様で行う。

（5）

臨時全国支部長会議、その後の沖縄支部長の文章、臨時支部長会議の議事録を受けて、
会長職・各部局職は今後どのような活動をしていきたいのか。(本部全役員)
本部役員会の役割とグループウエアの活用
　議長総務部加村様より議長交代依頼あり。異議なく企画部の古田様、下山様に交代する。

⇒本日参加の各部局長様よりそれぞれの役職の活動を発表する。(順不同)

　　　・総務部：学友会会則２条と３条に沿って、その中でも特に重要な目的である学習会というプラット

フォームを一般通信学生に提供する仕組み(ルール)作り。

　　　・学習活動部：今後の学友会のあり方→従来通り学生の相互扶助は変わらず、学生から学友会への要望や期待に基づいて決るべき。

　　　　　　　　　　学習活動部としての活動→学生の学習を支援するためにはどうしたらよいのか考えに基づき活動している年間の学友会活動の予定等を早めに知らせ、参加しやすくする取り組みや、学生の学習相談会を開催している。

　　　・広報部：広報誌の作成。

　　　・調査渉外部：学友会に対する要望・質問を取り入れたい。

　　　・会計部：ハンドブックの改正にも関わる。会計に関する質問に答える。

　　　・企画部：イベント等で、学友会の案内を話しできればと考えます。

　　　・会長：会の代表。会務の総括。

⇒学友会全体として、議事録をはじめとする“情報の見える化”

　　　　これに関しては、これから導入されるクラスルーム等を利用して、情報を共有する。

⇒活用について、運営の試用期間を設け全体の支部長から使い勝手等意見を聞く。来年度運用。

その他　広報部より、広報誌の進捗状況について

　　　⇒担当者様不在により、確認取れず。

　　　⇒新規の課外活動部、後期認定のものについての紹介文は、原稿入稿等のタイムスケジュールの都合上、

　　　　掲載が難しいと学生課様より連絡あり。課外活動推進部長　騎馬様にも連絡済

⇒会長、部局、ブロック、支部関連の原稿締め切りは、10月31日

　　　⇒課外活動部の原稿締め切りは、10月20日　　ご協力よろしくお願いいたします。

4閉会　会長挨拶

議事作成　総務部長　加村友多

議事録作成　広報部長　小川恭子

2024年10月７日　作成